拓心中だより

令和５年４月１７日
猿払村立拓心中学校
学校だより　第１号
発行責任者　校長　藤田　淳

『新年度のはじまりにあたり』～拓中生への期待～

校長　　藤田　　淳

いつもなら、今時期はグランドに冬の名残が見られますが、今年はありません。こんなに早いとこの先どうなるのか少し心配に…、もしかして酷暑なのでしょうか？

さて、新年度が始まり約３週間が経過しました。私の目には進級した２・３年生の顔つきが今までとは違って見えます。成長しようという意思がうかがえるというか、頼もしさを感じます。ぜひこれを維持してほしいと心から思います。

１年生のみなさんは新しい環境となり、心身共に疲れてくる頃だと思います。生活リズムをしっかり整えて順応してほしいと思います。特に食事と睡眠を大切にしてください。また、ここで頑張って家庭学習に取り組めるかどうかは、今後の学習に影響します。

今年度の学校教育目標は「自律で自立と共生」です。昨年度に引き続きこの目標の実現を目指して教育活動を進めていきます。この目標の意味するところは一目瞭然ですが、自分をコントロールする力を高めていくこと。その力を基に目指す自分、なりたい自分を追求していくこと。そして、様々な人と関わりながらよりよい社会を創造していくことができること。それがこの目標の意味するところです。

正解が見出しにくい世の中で生きていくこれからの人間である拓中生が、この力を身につけていけるように教職員一同思いを新たにしているところです。

また、生徒の成長を図るためには家庭と学校の連携は欠かせません。それぞれの立場で、様々な方法で働きかけをしていくことにはなりますが、子どもに関わる大人が同じ方向を向いて携わっていくことが必要です。学校だけでは成し得ません。　今年度も保護者、地域の皆様にはご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

【入学式式辞より】　新入生も先輩方も、拓中生みんなに考えほしいこと

①人のせいにしないで自分の行動に責任を持つ。

②誰かに支えていただいていることを理解し、そのことに感謝すると共に、誰かを支えてあげられる思いやりを発揮する。

③しっかり勉強する。中学校は大人になるための基礎を身につける時。生きる力を身につけること、生き方を学ぶことが勉強です。

④挑戦する。失敗を恐れてチャレンジしない人間には真の喜びは得らない。「夢や希望」は思うだけでは実現しない。行動することです。

拓心中学校公式ホームページ
http://takushin-jhs.sakura.ne.jp/

第39回入学式　21名が入学

４月６日（木）、第３９回入学式が実施されました。校区４つの小学校から計２１名が入学しました。本年度は新型コロナウイルス感染症に対する感染対策のため、ご来賓の出席はご遠慮いただきましたが、在校生・新入生保護者の参列のもと行うことができました。

新入生は希望に満ち溢れ、緊張感をもちながら堂々とした声で担任の先生の呼名に応えている姿は大変すばらしかったです。

また、在校生代表の菊池　李依さんの新入生を歓迎する言葉、新入生代表の太田　恋羽さんの中学校生活での抱負など、両名とも立派な態度で挨拶をしていました。

早く拓心中での学校生活に慣れて、学習や生活に力を発揮し、充実した生活を送り、大きく成長していく姿を期待しています。

保護者の皆様、この度は誠におめでとうございます。家庭と学校の連携でお子様の成長に力を合わせていきたいと考えております。今後ともお世話になります。よろしくお願いします。

拓中の予定　4月

17	月	体験入部
18	火	全国学力･学習状況調査（3年）
19	水	知能検査（1年）　常任委員会 身体測定･視力検査
20	木	全国学力･学習状況調査（3年）～話すこと調査 職員会議
21	金	心臓検診（1年）　部活動正式入部
22	土	
23	日	参観日･PTA総会･懇談会
24	月	夏時間開始
25	火	
26	水	前期生徒総会
27	木	尿検査（2次）
28	金	振替休業日（4／23分）
29	土	昭和の日
30	日	

5月3日（水）～5月7日（日）は、連休となります。交通事故などに注意して、楽しい5日間にしていただきたいです。

お知らせ

５月８日より保護者の方と二者面談を実施します。

この機会に、お子様の学校での様子や家庭の様子を交流して、より良い成長につなげていきたいです。

転入者紹介

本年度、本校に１名の職員が転入しましたので紹介します。

教頭　松本賢尚

生徒や保護者、先生方、地域の皆さんとともに協力して拓心中学校をより良くするために学校の仕事に取り組みます。